



渡邊連合町内会会長年頭ご挨拶

あけましておめでとうございます。新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は多くの方々のお力添えを頂き誠に有難うございました。2024年は辰年です。十二支の5番目にあたる辰は龍を表します。龍が現れると、めでたいことが起こると伝えられてきました。辰年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった、縁起の良さを表していると言われていました。昨年の5月からコロナは「5類」になりましたが、無くなった訳ではありません。インフルエンザや他の感染症には、まだまだ気を付けなければなりません。これからも、「誰もが安心して暮らせる矢向のまち」づくりのために、気持ちを新たに、龍の如く猛々しく新しいことに挑戦する年にしたいと思っております。本年も皆様が、ご健勝でご多幸でありますように心よりお祈り申し上げます。



消防フェア

11月5日(日)矢向・江ヶ崎地区を管轄する鶴見消防団第九分団が主催する防災イベントが、町のはらっぱで開催されました。会場では「キッズ消防士制服写真撮影会」「消防車展示」「放水体験・AED体験・煙体験」等が行われ多くの方々貴重な体験をされました。



日枝神社例大祭

日枝神社の例大祭が、10月21日(土)・22日(日)に開催されました。過去3年間は、コロナ禍で神事のみ、神社神輿は台車に乗せての巡行でした。町内神輿については、4年振りに全町会の神輿が一堂に会してお祓いを受けました。神社神輿も6町会を渡御しました。また、業者の出店も復活し久しぶりに賑やかな祭礼となり多くの方々楽しんで頂けたと思います。



全町会の子供神輿が集合



神社神輿の渡御風景



四丁目



南町



三丁目



六丁目

矢向地区グランドゴルフ大会結果

11月12日(日)矢向小学校校庭にて開催

男性の部 優勝:木村さん、準優勝:小石さん、三位:星野さん
女性の部 優勝:佐々木さん、準優勝:木村さん、三位:羽山さん



編集後記

新年明けましておめでとうございます。コロナウィルス感染症終息には至ってはいないものの、今年は従来の行事等、完全復活が見込まれます。編集員一同、身近な矢向地区のニュースをお伝えしてまいります。皆様のご意見、ご感想を編集委員までお寄せいただければ幸いです。

【編集委員】

七海誠(一丁目)、山本秀明(南町)、倉本博行(三丁目)、日向勝二(四丁目)、
諸星百合子(五丁目)、遠藤洋子(六丁目)



= 矢向あいねっと新聞 =

アロー通信

= 第58号 =

クイズで広がる地域の輪



10月8日(日)・9日(月)、とちのきフェア矢向あいねっとクイズラリーを開催し、2日間で**245名**の方が参加されました。

9日は雨が降っていたため、ケアプラザのエントランスにクイズを貼り出し、室内でもクイズラリーを行いました。

今年は**地域の方が作ってくださったクイズ**を5問盛り込み、景品の引き渡しには、ボランティアの方にご協力いただきました。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



景品は障がいのある方の作業所から購入しました

参加者の皆さんのご感想



- ◆地図を見る練習になりました
- ◆はじめての道をいっぱいとおってたのしかったです
- ◆涼しくなり歩きやすかった
- ◆子どもの成長を感じました
- ◆いい運動になりました
- ◆地域を知るクイズの内容がとてもよかったです
- ◆去年も楽しみました 来年も楽しみにしていますのでよろしく

クイズラリー当日、まちの掲示板に掲載したクイズを一部紹介します。

矢向の中で1番人口が多い町はどこでしょうか。

- ① 1丁目 ② 3丁目 ③ 4丁目

小学生以下が対象の問題

キリンの睡眠時間は約何分でしょうか。

- ① 20分 ② 40分 ③ 60分



クイズの答え

矢向で1番人口が多い町は矢向1丁目です。

キリンの睡眠時間は約20分です。

自宅のプランターから福島へ

11月18日(土)、矢向地域ケアプラザでオーガニックコットン(綿花)の持ち寄り会を実施しました。

こちらは東日本大震災の復興支援として行ってきましたが、今年は震災より**10年**、綿花の持ち寄り会は**8年目**となり、綿花の生育活動への参加者が毎年少なくなっています。

矢向地区では、綿花を育てる活動が「**矢向あいねっと**」の取組みのひとつになっています。

約8カ月かけてコットンを育てるのは簡単ではありませんが、花が咲いた時、綿を収穫した時の喜びは大きいものです。

収穫した綿や種は、ボランティアサークルマロニエの方が**福島県いわき市**へと届けてくださいます。

綿花を育ててみたいという方は、矢向地域ケアプラザまでお問合せください。

オーガニックコットンの種、育て方の説明書をお渡しします。

みなさんも自宅のプランターで出来るボランティア活動始めませんか？

みんなで作るみんなの町！

自分たちの住んでいる地域は自分たちで作りたくなり近所、みんなが見守り合い助け合える地域でありたい…そんな思いを実現させるのが「矢向あいねっと」ですお気軽にお声かけください！



↑ 綿くりの様子
専用の道具を使ってコットンと種に分けます。



収穫した
コットンボール



矢向あいねっと新聞「アロー通信」第58号
発行日:令和6年1月1日発行
編集・発行:矢向あいねっと推進委員会
会長 渡邊 浩
事務局:横浜市矢向地域ケアプラザ
横浜市鶴見区矢向4-32-11

電話 045-573-0020
FAX 045-573-0027

<アロー通信は年に4回発行しています。>

